

ことぶき協働スペース主催イベント

オープニング当日に、ことぶき協働スペースが開催したイベントをご紹介します。

【オープニングトーク】 寿町の未来を語る～新施設開所に向けて～

寿に縁のある行政や地域活動のキーパーソンにご登壇いただき、自己紹介を兼ねて寿に寄せる想いや将来のビジョンを語っていただきました。

コーナーの最後に代表の杉浦から、当スペースのスタッフに就任した総勢13人のメンバーの紹介を行いました。



【トークライブ①】

寿の営みと蓄積～寿町の記録と記憶～

協働スペースの事業概要について説明したのち、一般社団法人リンクデータ代表理事の下山紗代子様にご登壇いただき、オープンデータ（＝誰もが自由に活用できるデータ）

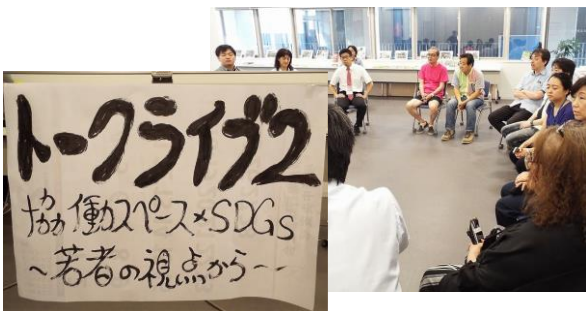


の重要性や、行政や民間が持つデータの活用による課題解決に向けたポイントなどについてお話しいただきました。

【トークライブ②】

協働スペース×SDGs～若者の視点から～

SDGsとは国連が採択した、持続可能な（＝現代と将来を繋ぐ）世界をつくるための17の開発目標のこと。寿町におけるSDGsとは何か？住民の皆さんと共に考えていくことの大切さを再認識させられたトークセッションになりました。



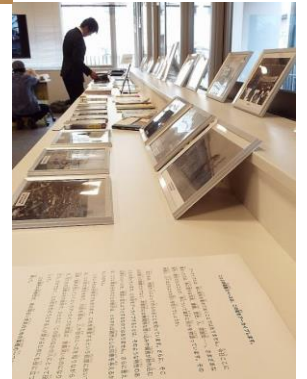
【アーカイブ展示】



（史料）を保存し、未来に伝達することをいいます。

当スペースの若手スタッフ2人が集めた寿地区をテーマにした史料、さらには寿町勤労協40周年記念誌から抜粋した写真をパネルにして展示しました。

当スペースの調査研究事業のひとつ、寿地区に関する資料のアーカイブ。アーカイブとは、散り散りに存在する歴史的な記録・写真・書籍等

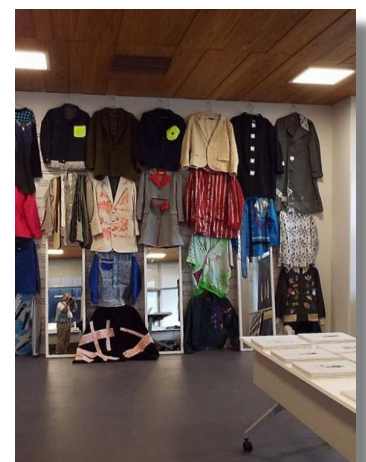


展示をご覧になった地域の皆さまから、昔の寿町を懐かしむ声が寄せられ、たくさんの思い出話を聞かせていただきました。アーカイブ事業は今後も継続して行っていきます。

一緒にスペースを盛り上げてくれました!!

Jasmine Way

歌手と舞踏の2人が織りなす異色のコラボレーションに、見る人はみんな魅了されました。



矢内原充志さん
寿町を拠点に活動するファッションデザイナー。当スペースの壁一面に寿町をテーマとする作品を飾っていただきました。